主な記事

2面:全自交·KPUハイタク問題合同院内集会、戸崎 題合同院内集会、戸崎 氏、浦田氏、木との質様 講演国交省との登場手地を の組織拡大行動に参 加して

フイドシェア問題と労働

への影響を学習する参加者

時間の上限規制」

の適用除外

同

同

運転者の労働問題と働き方改

木下徹郎弁護士が

「タクシー

11.15ハイタク問題合同院内集会

第1180号 11月15日

(有料制1004号) 2018年/平成30年

THE ZENJIKO 全自交しんぶん

行=全国自動車交通労働組合連合会 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3丁目7番9号 電 話=03東京(3408) 0875 FAX=03東京(3497)0107 zenjiko-roren@zenjiko.or.jp 発行責任者 = **松永 次央** 原則毎月15日発行(月1回)

·····購読料 1ヵ月 70円・

至自交・KPUハイタク問題合同院内集会

についての報告を受け、 会議員36人を含め、総勢220人が参加し、 ハイタク問題合同院内集会」を開き、東京・関東で働く仲間とタクシー議員連盟の国 活発な意見交換を行いました。 国交省旅客課からハイタク産業の現状とライドシェア問題 ライドシェア問題の現状と労働への影響に 議員会館・多目的ホールを会場に「11

連の直井幸男さんとKPUの 刃連の伊藤実さんとKPUの 尻雅人さんが担当し、 同院内集会は、 づけ・役割」と題して講演 フラの中でのタクシーの位置 釘本健二さんが挨拶しまし

制・ドライバーに対する最低 ではライドシェアの台数規 様々な弊害からニューヨーク る現状を報告するとともに よりウーバーが撤退して について講演し、 の浦田誠内陸部長が「世界に 賃金規制が導入される状況を ではライドシェア反対運動に おけるライドシェアの潮流_ 次にITF(国際運輸労連 ヨーロッパ

発告されました。

するだけではなく対案が必 的提供の重要性を訴えて行こ ものではない」と述べるとと イドシェアに置き換えられる やサービスを実現してきたの 「タクシーは長い間の積み重 安全性やサービスの持続 「ライドシェアに反対 世界一と評される安全 安い・便利だけでラ

う」と述べました。

寄せていただき、 するとともに、「都市部・地 ④働き方改革、 シー対応、③地域の足の確保 方の各々で利用者ニーズにつ アをめぐる動向について説明 局旅客課の金指和彦課長が いて現場で働く方のご意見を ついて説明しました。 における改善状況や協議会の と嘱託運転者の労働条件等に について報告し、①特定地域 ゙ タクシーのとりまく情勢 そして、国土交通省自動語 ②観光分野でのタク ⑤ライドシェ 政策に反映

換が行われ、

乗り距離短縮運賃が導入され れば賃金に及ぼす影響が心 参加者との意見交 「地方都市で初

の意見が出されました。 よう実態把握を行うべき」 て白タクを続けることのない 1が 都心で営業しているク

に要請して集会 意見書採択の拡大を出席議員 危険な動きに 集会の最後 を成功裏に終 対する対応や



KPUの釘本健二委員長

明け番で多くの仲間が参加 している。安倍内閣の下で 様々な諮問会議が開催され ているが、ライドシェアが 働く者や利用者を食い物に するものであることが明ら かになった。交通弱者をしっ かり支える事がライドシェ アを阻止する上でも重要。



全自交労連の伊藤実委員長

ライドシェア合法化反対を 運動の柱として取り組んで ソフトバンクの孫さ んが「ライドシェアを禁止 するバカな国」と発言した か、フイドシェアが解禁さ れれば労働者の生活は破壊 される。現場で働くものの 声を是非聴いてほしい。

3国会前大行動」が国会周辺

国会前で憲法発議阻止を訴える仲間

各地で集会が開催さ

は1万8千人が参加し、 政権打倒!」を訴えました。 交労連の仲間も積極的に参加 で行われました。この行動に しました。参加者は 土催者を代表して挨拶した 一改憲発 せる!この力を たかえば、 立憲野党と市民 走を止めること 福山真劫さんは 作らなければ、 参議院議員や社民党民主党の有田芳生民主党の有田芳生 安倍 が連帯してた 政権は必ず倒 こはできない。 全国に拡大し 安倍政治の暴 「闘う態勢を

催で「止めよう改憲発議 かり行動実行委員会」等の共 せない・9条変えるな!総が

この憲法で未来をつくる11

を迎えた11月3日、

「戦争さ

日本国憲法公布から72年目

た。この日は、全国かう決意を述べまし 憲野党の代表者が改の又市征治党首ら立 ·安倍政権打

保障のことなら全労済

しました。

マイカー共済とあわせての加入を

自動車損害賠償責任共済

全労済の

AND OF THE PROPERTY OF THE PRO

新火災共済·新自然災害共済

カーライフを応援する、頼れる補償

自動車総合補償共済

対話する今野委員長

(右

と大槻事務局長

待機する乗務員にチラシを配布する佐々木組合員

む決意です。

首都大学東京の戸崎肇氏 交通運輸全般の問題に

ライドブッキングの問題は

砦がタクシーだ。 地域交通づ ない。地方の鉄道・バスが厳 じないと運動は拡大しない。 しさを増している中、最後の わる問題として広い視野で論 公共交通・運輸の全般にかか イタクだけの問題ではなく 交通が無ければ通院もでき

要だが、ライドブッキングの れている。 治的リーダーシップが求めら るところは成功している。政 くりは首長がしっかりしてい 地方創生にとって交通は重

案していかなければならない。 握し、魅力ある地域交通を提 ない。労組が地域の実情を把 行政では交通は省みられてい ければならない。多くの地方 の運転者も生活が破壊されて 導入に反対なら対案を示さな 海外ではライドブッキング ITFの浦田誠氏

世界において日本だけがラ

イドシェアを水際で阻止して

帯しなければならない。 いる。こうした労働者とも連

> されている中で「ライドブッキ シーの適正化・活性化が議論 かなくなる。地域協議会でタク 議論されているが大都市に 人ってくれば大変だ。 収拾がつ ライドブッキングは地方で まりにも乱暴な議論だる

ングを入れろ」という議論はあ ここ1・2年が勝負だ。

必要、この4点を強調したい う、③地方交通ではハイタク の位置が大きい、④政治力が ない、②ウーバー運転者も救 ①ハイタクだけの問題にし

はできない。 いる。これは成果だが、 フイドシェアに公共性なし

るのが現状だ。略奪的運賃も

ドシェアを認めない日本はバ ない」と言っている。「ライ シーデモが闘われた。ウ 用車を使うやり方はもうやら バーは欧州では「素人が自 スペインでは大規模なタク

カな国」と発言する人がいる

かり把握して発言すべきだ。 作られ、ニューヨークでは多 ライドシェアに有利な法律が 米国では事情が違う。47州で くの運転者が自殺しており が、こうした事実関係をしっ

現在、台数規制・最低運賃 **最低賃金をつくろうとしてい**

問題で、通常はタクシーの半

的使命を全く考えないビジネ 額で利用者を集め、需要が高 まれば便乗値上げする。公共

最低賃金に満たない報酬で働 いており問題だ。離職率も極 めて高い

奪っており、ライドシェアの なる。これが、日本に必要な 拡大で地下鉄・バスの利用者 分、渋滞や環境問題が大きく が減少し続けている。その また、公共交通の利用者も

ている時代になった。 るが移動手段の将来像を考え 動サービス)が議論されてい サービスだろうか? 現在、MAAS(総合的移

象業務もあいまいで具体化さ

れないまま法律になったのは

問題だ。

3つ目は、

有給休暇が10日

36協定を通じて是正を

複数月平均でも8時間を超え つが時間外労働の上限規制の スモデルだ。労働者の多くが 日労働除く)、月100時間、 導入だ。年720時間(休 「働き方改革」の目玉の1 ショナル制度が導入されるこ てはならないとされた。これ は罰則付きの規制で来年4月 から実施される。 2つ目は、高度プロフェッ

まる。その他、

月6時間以上

の時間外労働に対して5%以

上の割増率を適用することも

可能性もはらんでいます。連 現象による地元経済の衰退の すが、全線開通後のストロー 合岩手は、 これからも被災地 をはじめとする構成組織の持 うとともに、全自交岩手地本 復興のため政策制度要請を行 や岩手が真に豊かになる震災

向にある」という現状を話 を受け取ったタクシー乗務員 た復興需要が落ち着いてきた から「最低賃金はクリアして てもらい、対話しました。 ためかタクシー利用も減少傾 いるが賃金水準は厳しく、

自

投

びかけで、岩手県沿岸地区で 釜石支部の今野徹委員長の呼

11月14日に全目交岩手地本

手地本の組織拡大行動にも積 極的に参加しています。

最初に、釜石市から宮古駅

古地協の佐々木正人事務局長

大槻

忍

も合流しております。

連合岩手釜石・遠野地域協議会事務局長

した。連合岩手でも組織拡大 の組織拡大行動を共に行いま

幸祐執行委員、佐々木貴広執 行委員も同行しました。

題や最低賃金の改正内容など

気仙地協の星正和事務局長も

合流してチラシ配布とオルグ

市盛駅前に移動。連合岩手

宮古市での行動後、大船渡

委員長からライドシェアの問

らは連合の労働相談について についてオルグを行い、私か

活動を行いました。

説明しました。連合岩手・宮

宮帯、

大船渡市でチラシ

委員長の他に釜石支部の菊池

この日の行動には、今野徹

務員にチラシを渡し、今野徹 前に移動し、待機している乗

取り組んでおり、

全自交岩

ん

稿

ぶ

つ課題の解決に全力で取り組 に大きな役割を果たしていま

国交省との質疑応答



(参加者からの発言)

配だ。乗務員は歩合給で働い 運賃でどんな影響が出るか心 て質問する。初乗り距離短縮 ており、利用者に悪い影響も (神奈川)運賃改定につい



慎重な審査を 出かねない。認可に向けては

減収につながると思うので、 ある。初乗り距離短縮運賃は 初乗り客が多い駅が何カ所も (埼玉) 大宮で働いている。

運賃改定を望む すべての事業者が増収になる

義務付けられますし、同一労 2023年から中小企業にも

とってほしい。 調査を行い、 だ。もう一度、 ければ配車し (東京) クルーは謝礼が無 適切に対策を ないのが実態 クルーの実態

なっている。どう取り組めば 現していくかは大きな課題と らない時短」をどのように実 向にあるが、「減収につなが よいのか? (東京) ハイヤーは時短傾

(国交省回答・金指課長)

な点だと受け止めている。 境改善が謳われており、大事 適正に対応する。賃金は労使 の問題だが附帯決議に労働環 ○運賃改定はルールに照らし

弁護士の木下 -徹郎氏



理な差別をしてはならず、基 や派遣労働者に待遇上の不合 本給・賞与・諸手当等に差を 設ける場合には使用者にその 明義務を課した。 ・同一賃金に向けて非正規

なっている。 と人手不足が大きな問題に 労働で低賃金、高齢化の進行 タクシーの現状は、長時間

で「残業代ゼロ」「定額働か

労働時間規制を外す制度

せ放題」等の批判がある。対

大きな課題であり取り組もう。 て嘱託者の均等待遇の実現も 基準告示の総拘束時間の改正 場における36協定を通じ、労 動車運転業務は適用が猶予さ 使で長時間労働の是正に努力 も遡上にのぼっている。そし 事となった。しかし、各事業 960時間が義務付けられる すべきだ。また、現在、改善 れ、2024年4月から年 時間外労働の上限規制も自

を取得させる義務を使用者が

負う制度が、来年4月から始

以上ある者に対して最低5日

○謝礼というものは任意でな で、しっかり話を聞いていき すべきとの指摘もされたの はならない。良く実態を把握 ければならず、強制であって

であると考えており、努力し をいかに増やすかが重要な点 題となるが、我々からは需要 ていきたい。)賃金水準の問題は労使の問

(国会議員への要望)

るライドシェア反対(慎重審 動きに警戒、③地方議会によ ホームビジネスをサンドボッ クス制度で実現しようとする に対する助成、①プラット (事務局) ①タクシー事業 意見書採択の拡大。

東京地連第121回定期大会

ワイエム交通労組が新規加盟

第121回定期大会を開き、 筈 (つのはず) 区民ホールで

東京地連は10月30日、

角

2018年度の運動方針案・

予算案を決定しました。

溝上委員長のあいさつの



記長、連合東京の内村事務局 後、来賓として全自交労連の 伊藤中央執行委員長、松永書 長をはじめ多くの来賓が激励

東京交運労協の佐藤副議

後、ワイエム交通労組の加盟 度は新たな仲間と共に運動を 組合旗を贈呈しました。新年 を承認し、溝上委員長がワイ ム交通労組の杉本委員長に 新年度方針と予算を決定

新年度運動方針案と予算案を

交

自

第6回定期大会を開き、約30 関西地連第6回定期大会 全自交関西地連は10月28 大阪市内のPLP会館で のハイタク政策の確立とライ 名が出席し、公共交通として ドシェア導入阻止を目指した 指している大阪と兵庫の運賃 いさつで「来年10月実施を目 全員の賛成で確立しました。 加藤委員長は主催者代表あ

改定は乗務員不足と労働条件

全自交新湯地方連合会定期

新潟地連第56回定期大会

力強くガンバロウを三唱する参加者 唱して大会を終了しました。 挙への協力を訴えました。そ を一層強化する決意を表明 ドシェア導入絶対阻止の闘い 況について特別報告を行いま 森田顧問が、全目交運動の状 だ」と述べるとともに、ライ を改善するために絶対必要 統一地方選挙と参議院選 全目交労連書記次長の 力強くガンバロウを言 全ての議案を初認し

高知地本第55回定期大会

内の勤労者交流館で第55回定 高知地本は10月31日、高知市 期大会を開催しました。 冒頭、主催者代表あいさつ 年は規制のサンドボックス制 り組み経過などを話し、 度を活用して一層ライドシェ

ア問題から春闘の具体的な取 で傍士委員長は、ライドシェ ました。 と強い危機感を参加者に訴え アの合法化を目指してくる

見書を出すように早急 状の課題を講演した後、 連の森田書記次長がタ た。その後、 という思いを述べまし クシー産業における現 に働きかけを強めたい 議事では新年度の予算 また、高知県から意



役員改選案が満場で

ばろうで終了しまし

運動方針と役員体制を確立し 5回定期大会を開き、新年度

改定率の低さら

に不満を述べ、

地方選挙と参議院選挙の勝利を誓う 代表者が連帯のあいさつを行 長、連合新潟の牧野会長はど を危うくする。絶対に阻止し アの合法化は公共交通の存続 め平和センター、 よう」と訴えました。その後 **筆目交中部地連の石橋副委員** 全自交労連の高橋書記次長 宮沢委員長は「ライドシェ 交運労協の

いました。

功裏に大会を終了しました。

市・じょいあす新潟会館で第 新潟地連は10月30日、 新潟 会の進捗状況、

年闘われる統一地方選挙 のライドシェア反対意見書採 議案を満場一致で採択し、 案を提案し、4名の代議員に 忠智氏推薦)の勝利を目指す よる活発な討論を経て全ての 闘い等を含む新年度運動方針 会議のシンポジウム開催や来 2018春闘や特定地域協議 区風間直樹氏、比例区・吉田 名推薦)・参議院選挙(選挙 択を報告するとともに、 議事では海藤書記長が 新潟県議会で

 $\widehat{7}$

愛媛地本第59回定期大会

で開催しました。 回定期大会を愛媛地本会議室 愛媛地本は11月1日、第59 が必要だ」と述べ、憲法発議 もに、改憲させない取り組み 参加者に訴えました。 を止める取り組みの重要性を

顔を揃えました。 の県議選に立候補する菅氏が 本議長、石川愛媛県議、来年 来賓に平和運動センター松

書記次長が基調講演を行い

その後、全目交労連の森田

国家戦略特区改正案・愛媛県

つで、「憲法9条を守るとと 冒頭、正岡委員長はあいさ

> の課題・4月からの労働基準 下3地域の準特定地域の今後

法一部改正施行部分 の説明・ライドシェ ア反対の自治体から 呼びかけました。

岡委員長の団結がん 承認され、最後に正 の意見書提出につい 案等の全ての議案と 度運動方針案・予算 運動の更なる強化を て参加者に説明し 大会は2018年

宮城 地 本第 64

らの連帯あいさつを受けた 後、東北地連の江良委 員長が連帯の挨拶を行 ん力で運動をさらに強 い、東北地連の団結し

柱に運動方針を提案 次長が講演した後、戸 めようと訴えました。 村書記長が組織防衛を 全自交労連の高橋書記 、満場一致で承認さ

青森地連第52回定期大会

市議選 山名氏の必勝を

禁要求を厳し 谷氏や孫氏のライドシェア解 民センターで開らき、総勢45 決定しました。 回定期大会を青森市・横内市 いさつで後藤委員長は、三木 人が出席し新年 青森地連は11月4日、第52 主催者代表あ 度運動方針を ともに、「消費税増税を許さ 決意を述べました。 おう」と訴え、来年の八戸市 ず、安倍政権を倒すために闘 補)の必勝を絶対に勝ち取る 議会議員選挙での山名文世氏 (全自交三八五労組組織内候

く批判すると その後、東北地連の森書記

長、連合青森、交運労 動方針を提案し、満場 続いて、全自交労連の た (写真)。 ロウで大会を締めまし 高橋書記次長が講演。 帯挨拶を行いました。 た。最後に団結ガンバ 協等の多数の来賓が連 江良書記長が新年度運 致で承認されまし

回定期大会

嶺岸委員長は! 期大会を開きました(写真)。 市・若林体育な 宮城地本は11月7日、仙台 **連賃改定時の 鴠で第4回定** と呼びかけました。 院議員岡本明子(秘書代読) 「労働条件改善まで闘おう」 連合宮城、平和労組、衆議

ん

第47回全国自教交流会・自教労協全国総会

教労組の交流深め課題解決

教労協全国総会が11月11・12 第47回全国自教交流会・自

全自交から3県・9名が

が連帯挨拶を行いました。

ェア問題を考える広島集会

ライドシェア」の問題点と課題



挨拶する池上忍弁護士

組み内容を参加者に説明

その後、首都大学東京の戸 利便性や安さより安全と安定供給を優先すべき

ンティアで地域振興に励むは

また、「ウーバー等がボラ

バスもタクシー会社もない過

なければならない」との見解

る」と述べ、ライドシェア運

転者の苦しい実態を明らかに

しました。

ライドシェアが公正競争を阻

し、無権利労働を拡大する

その後、川上資人弁護士が

に満たない状況で働いてい のライドシェア運転者が最賃

交通を維持する予算を確保し 盤を支えるものであり、その ない。交通は福祉や医療の基

ずがない。ウーバー等は路線

アこそ迅速性のある公共交通 池上弁護士は「ライドシェ

島市・ワークピア広島で「ラ

「交通の安全と労働を考え

-ドシェア」問題を考える広

てきた。ライドシェアでもそ

地域にあった地域交通を住民

とともに、ニューヨークでは

減少している状況を報告する

かだ」と述べるとともに「各

作ることが大事」だとして「タ

ク運転者が自殺に追い込まれ

して、「ニューヨークの85% ている現状を訴えました。そ 生活が破壊され多くのハイタ

や自治体と連携し、しっかり

クシーが無ければ通院もでき

る大都市に集中するのは明ら

タクシーの実車回数が4割も

れている」としてシカゴでは

の手法を使ってくる危険があ

呼びかけました。

交通は地域の福祉・医療を支える

崎肇特任教授が講演しま

参加者に訴えました。

た。戸崎氏は、地方の鉄道 ・ングの導入が語られるが 手不足からからライドブジ 実を示し「地方の深刻さや ス・タクシーの公共交通が 便性や安さより安全と安定

か司会を務め、市民会議の取 **埋と全自交広島地本からも積** 市民会議の川上資人弁護士

供給が優先されるべきだ」と

泉・グランディア芳泉で開か

として自教労協の仲間と同席 するのは実に30年ぶりとなり 自教労協から14道府県・57 全自交自教部会として参 参加し、総勢6人の自教職場 全国一般評議会の亀崎事務と 目交自教部の青山部会長代理 王催代表挨拶を行い、自治学 が連帯挨拶を行った後、

国の仲間に報告しました。 、る定年後再雇用に関する学 地方報告として、長野県内 契約法20条の裁判闘争を会 動車学校において闘われ 『山氏は連帯挨拶で愛知』

撃との闘いや石川県内の ンョップ協定で和解) 方委闘争(職種別ユニオン 労働協約破棄・労組破壊攻

参加した全自交自教部会の仲間

交通産業のアマゾンになり

浦田誠氏

の浦田誠内陸部長が講

「ライドシェアの上陸

なりたいと言っている。この ハーは交通産業のアマゾンに

狭山事件の再審を求める

一雄さんの無宝

を明らかにす

別裁判の再審実現へ向けて闘

参加者は、石川さんの見えな

い手錠をはずすために狭山差

本だけである」と述べ、「ウー また、「アメリ

ウーバーの野望を砕き、日本上陸を してライドシェアの台数が急 阻もう 産業が淘汰さ カでは主要と に訴えました。 域交通の重要性を確認して集 問題について講演しました。

ライドシェアの問題点と地

裁判不当判決から44年目を迎 実を訴え続けています。集会 会を終了しました。

うことを確認しました。 石川一雄さんはあいさつ

差別裁判を糾弾し再審求め会場を埋めた支援者 けつけ、再審実現に向けた支 援を誓いました。 は政党とえん罪被害者らが駆 参加者に訴えました。 集会に



石川さんの見えない手錠をはずせ



裁判長が生きていたとしたら 自分が下した判決に反省して 決意で邁進していきたい」と 審で終結させたい。不退転の ような精神のもとで不屈の闘 あり必ず明らかになる。その いたはず」「真実はひとつで 実が全国に届いている。寺尾 で「筆跡鑑定によって私の無 いを55年間続けてまいりまし ん。来年で80を迎え第三次再